

平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 UTホールディングス株式会社

コード番号 2146 URL <http://www.ut-h.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 兼 CEO (氏名) 若山 陽一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営基盤部門長 (氏名) 島田 恭介

TEL 03-5447-1710

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	26,940	18.9	1,517	34.3	1,463	37.0	929	91.6
26年3月期第3四半期	22,665	6.8	1,129	35.8	1,068	40.9	485	7.1

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 962百万円 (91.4%) 26年3月期第3四半期 503百万円 (11.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	24.10	—
26年3月期第3四半期	12.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
27年3月期第3四半期	15,334		3,348		21.2	
26年3月期	12,058		3,159		25.7	

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 3,257百万円 26年3月期 3,103百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	0.00	0.00	0.00	13.50	13.50
27年3月期	0.00	0.00	0.00		
27年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

当社の株主還元方針につきましては、「総還元性向50%以上」をコミットメントとしております。

※総還元性向とは、配当と自社株買いを合わせた金額を純利益で割った比率のことです。総還元性向=(配当総額+自社株買い総額)÷純利益

詳細は、本日(平成27年2月12日)公表の「自己株式取得に係る事項及び期末配当の決定に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	36,000	17.0	2,000	9.6	1,920	9.5	1,100	17.8	28.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 一社 (社名) 、 除外 2社 (社名) UTアイコム株式会社
UTリヴァイブ株式会社

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期3Q	39,004,000 株	26年3月期	39,004,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

27年3月期3Q	455,300 株	26年3月期	100 株
----------	-----------	--------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	38,574,824 株	26年3月期3Q	39,003,946 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成26年4月1日～平成26年12月31日)における我が国経済は、政府の経済・金融政策の下で、企業収益や雇用情勢が改善されるなど、景気は穏やかな回復基調が見られた一方、消費増税に伴う駆け込み需要の反動や消費マインドの低下、円安による海外原材料の価格上昇等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く環境といたしましては、主要顧客である国内製造業において、円高傾向が是正され収益力が改善してきておりますが、業務効率化やコスト削減活動は依然として継続され、派遣・請負の活用ニーズはますます増加してきております。

このような状況の下、当社グループは前連結会計年度に引き続き既存顧客のシェア拡大及び事業領域拡大へ向けた営業・採用・管理体制の強化を図ってまいりました。その結果、取引先工場数は前連結会計年度末比17工場増加の430工場、技術社員は1,039人増加の8,807人と第2四半期に続き過去最高の稼働数を更新いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は26,940百万円(前年同期22,665百万円、18.9%の増収)、営業利益1,517百万円(前年同期1,129百万円、34.3%の増益)、経常利益1,463百万円(前年同期1,068百万円、37.0%の増益)、四半期純利益929百万円(前年同期485百万円、91.6%の増益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は12,656百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,458百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が2,892百万円、受取手形及び売掛金が613百万円増加したことによるものであります。固定資産は2,655百万円となり、前連結会計年度末に比べ177百万円減少いたしました。これは主に繰延税金資産が217百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は15,334百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,276百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は7,961百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,539百万円増加いたしました。これは主に短期借入金(一年内返済予定の長期借入金含む)が679百万円、未払費用が854百万円、未払消費税等が827百万円増加したことによるものであります。固定負債は4,024百万円となり、前連結会計年度末に比べ547百万円増加いたしました。これは主に長期借入金730百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は11,986百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,086百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、3,348百万円となり、前連結会計年度末に比べ189百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益929百万円、剰余金の配当額526百万円及び自己株式の増加額247百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は21.2%(前連結会計年度末は25.7%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、最近の業績の動向を踏まえ、平成26年5月14日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当社の連結子会社であるUTエイム株式会社は、平成26年4月1日付でUTアイコム株式会社、UTリヴァイブ株式会社を吸収合併しました。これにより、UTアイコム株式会社、UTリヴァイブ株式会社は消滅し、連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱いの適用)

「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第30号 平成25年12月25日）を当第1四半期連結会計期間より適用しております。なお、当社が導入している「株式給付信託（J-ESOP）」は、当第1四半期連結会計期間の期首より前に締結された信託契約によるため、それに係る会計処理については従来採用していた方法を継続適用しております。そのため、当第3四半期連結財務諸表への影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,151,883	7,044,104
受取手形及び売掛金	4,150,648	4,764,334
原材料及び貯蔵品	250	407
繰延税金資産	565,735	515,902
その他	348,423	346,918
貸倒引当金	△19,036	△15,280
流動資産合計	9,197,904	12,656,388
固定資産		
有形固定資産	65,893	69,097
無形固定資産		
のれん	44,158	40,577
ソフトウェア	63,097	53,471
その他	51,402	58,451
無形固定資産合計	158,657	152,501
投資その他の資産		
投資有価証券	134,400	126,911
長期前払費用	1,446,414	1,504,241
繰延税金資産	867,143	649,288
その他	160,697	153,850
投資その他の資産合計	2,608,655	2,434,292
固定資産合計	2,833,207	2,655,891
繰延資産	27,052	21,889
資産合計	12,058,164	15,334,169

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	651,794	1,093,034
1年内返済予定の長期借入金	949,388	1,187,962
未払費用	1,662,333	2,517,263
未払法人税等	177,586	112,921
未払消費税等	244,953	1,072,827
賞与引当金	381,077	358,795
役員賞与引当金	80,983	—
その他	1,273,405	1,618,471
流動負債合計	5,421,520	7,961,276
固定負債		
社債	1,330,000	1,070,000
長期借入金	2,099,248	2,830,057
退職給付に係る負債	14,256	16,512
その他	34,096	108,262
固定負債合計	3,477,600	4,024,832
負債合計	8,899,120	11,986,109
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	49,324	49,324
利益剰余金	2,552,478	2,955,755
自己株式	△39	△247,399
株主資本合計	3,101,764	3,257,680
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,086	310
その他の包括利益累計額合計	2,086	310
少数株主持分	55,192	90,069
純資産合計	3,159,043	3,348,060
負債純資産合計	12,058,164	15,334,169

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	22,665,212	26,940,085
売上原価	18,777,651	21,950,210
売上総利益	3,887,560	4,989,874
販売費及び一般管理費	2,757,602	3,471,943
営業利益	1,129,958	1,517,931
営業外収益		
受取利息	2,669	1,070
受取配当金	4	4
雇用調整助成金	450	—
未払配当金除斥益	1,382	11,846
保険配当金	4,748	—
消費税差額	—	4,494
その他	3,967	2,316
営業外収益合計	13,222	19,730
営業外費用		
支払利息	34,575	42,682
支払手数料	28,317	20,779
為替差損	105	65
その他	11,951	10,428
営業外費用合計	74,950	73,956
経常利益	1,068,230	1,463,705
特別利益		
固定資産売却益	136	—
子会社清算益	—	6,781
特別利益合計	136	6,781
特別損失		
固定資産除却損	455	—
特別退職金等	56,635	—
訴訟関連損失	53,083	2,650
20周年記念費用	—	29,210
子会社清算損	191,328	—
特別損失合計	301,502	31,860
税金等調整前四半期純利益	766,864	1,438,627
法人税、住民税及び事業税	108,623	206,424
法人税等調整額	155,378	267,497
法人税等合計	264,001	473,921
少数株主損益調整前四半期純利益	502,862	964,705
少数株主利益	17,560	34,876
四半期純利益	485,302	929,828

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	502,862	964,705
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	167	△1,775
その他の包括利益合計	167	△1,775
四半期包括利益	503,029	962,930
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	485,469	928,053
少数株主に係る四半期包括利益	17,560	34,876

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。